

スピリチュアル物語

246話 by 魔女ともえ

この『スピリチュアル物語』は、BRIDGE USAさんよりお引越しました

魔女ともえ

ミステリースクールよりイニシエーションを受けた全米初の日本人魔女。チャネリング、白魔術、過去世リーディング、オーラ診断、浄化などを通じて、人々の幸せをサポート。ヘリと小型機のパイロット免許を持つユニーク魔女。

●Google Meetセッション: 1時間\$80 / 90分\$115

●メール相談: \$40



「えー、そうなのかい？波乱万丈な人生のほうに課題クリアやカルマの学び、ミッションの遂行がやり易いかも知れないって？」ウィザットが更に怪訝そうな顔になる。それを受けてマグワートがこう答えた。「可笑しな例えじゃが、例えば激辛味の食べ物には味が鋭くはつきりしていて判り易いが、微妙な出汁の味はかなり繊細じゃろ？人生も激辛だとはつきりと何が課題・学び・ミッションなのか判り易いつてことじゃよ」成程、確かにそうかも知れないよなあ……怪訝そうながらも納得した様子のウィザット。

「だけど……生まれる前の段階で地球ツアーに自分のスピリットが申し込む際、どんなに自発的に波乱万丈な要素をフローチャートに組み込んできているとしても、ずっと激辛の食べ物では食べ続けられないし、味覚が麻痺しちゃうこともあるし、具合が悪くなることだってあるわ」マジョリアルが口を挟む。「そうじゃな。よって宇宙は課題・学び・ミッションのどれか一つを一段階クリアする度に褒美も用意してくれているし、更にはある程度クリアすればその先の人生は穏やかなものとなるケースもある」でも激辛好

きな人も世の中には居るよな」「確かに。そういう場合は、激辛人生になっていることによつてアグレッシヴに生きていけるが故に何か大きなことを成し遂げる可能性が高まるとも言えるかも知れんわ。因みに男性が持つ染色体Yはドーパミン分泌に関連しているそうで、冒険や危険な挑戦を女性よりも男性のほうが好む傾向にあるのはその為らしい……波乱万丈な人生が男性に多いという意味ではないが」



★これまでのお話(1～245話)は魔女ともえのwebで読むことができます。

www.majotomoe.com 9月12日号につづく